

(別 添)

稚 教 学 第 899 号
平 成 27 年 7 月 1 日

文部科学大臣 殿

北海道稚内市長 工 藤 広 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	61.0	61.0
中学校	59.3	59.3
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

平成17年度に実施した稚内東中学校の校舎4棟・屋体1棟の耐力度調査で、構造上危険な建物と診断された校舎と屋体の改築工事を学校施設環境改善交付金を活用し実施している。うち、校舎改築の2ヵ年工事のⅡ期目と旧校舎の解体を実施した。
学校施設の耐震化を推進するために策定した稚内市学校施設整備方針の計画に沿ったもので、改築により耐震化率の目標を達成することができた。
耐震2次診断を平成25年度と平成26年度に実施し、小学校が7校、中学校が1校で合わせて22棟のうち、10棟に耐震性があることを確認した。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

学校施設における防犯対策の徹底を図る観点から、市内小中学校(9校)について、職員玄関に防犯カメラを設置し、常に学校への出入りの確認をおこなっている。

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

稚内東中学校の改築の際に、環境問題に配慮し、太陽光発電を導入するほか、外断熱工法により化石エネルギーの抑制を図る。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

築30年以上経過した老朽化が著しい教員宿舎の整備で、平成24年度に稚内南中学校校長住宅、平成25年度は潮見が丘小学校教頭住宅、平成26年度は稚内中央小学校教頭住宅の建築計画に対し、計画どおり実施した。今後も老朽化の著しいものから、改築計画を策定し実施する。また、改築する稚内東中学校に武道場を整備し、体育施設の充実を図ることができた。

2 事後評価の時期及び方法について

事業完了後に稚内市教育委員会内部において事後評価を行い、事後評価シートは市のホームページで公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおり実施できた。
平成28年度から改築を予定している稚内南小学校を除く、旧耐震基準で建設された8校22棟の耐震2次診断が完了した。残る1校の稚内中学校の耐震2次診断は、早急に実施する予定。その結果を踏まえ平成27年度から耐震補強実施設計を実施し、耐震化に向けた事業計画を立て施設整備計画に反映する。

